

学習指導要領の各教科(生活科、社会科、理科、職業・家庭科)の内容の教育課程への位置づけ表

令和7年 3月4日(火) 版

【ものづくり作業 中学部低段階】

教科名	学習指導要領の段階	領域	内容	単元における位置づけ			
				◎:中心となる知識及び技能の内容 ○:配慮的に扱う知識及び技能の内容 -:指導内容として設定しない内容 ★:題材の中で設定する思考力・判断力・表現力等の内容			
				題材①	題材②	題材③	題材④
				製品の用途や規格、材料の特性などを知り、作業の準備をする題材	大まかな作業の仕方や安全な作業の仕方を知り、試作をする題材	注文を受けて分担した仕事を確実に仕上げ、規格通りの製品を作る題材	注文を受けて計画的に製品を仕上げる題材
職業・家庭 【職業分野】	中1段階	A 職業生活 ア 働くことの意義	知:(ア)働くことの目的などを知ること。	○	○	○	○
			知:(イ)意欲や見通しをもって取り組み、自分の役割について気付くこと。	-	-	○	○
			知:(ウ)作業や実習等で達成感を得ること。	-	-	○	○
		A 職業生活 イ 職業	知:(ア)㊦ 職業生活に必要な知識や技能について知ること。	◎	○	○	○
			知:(ア)㊧ 職業生活を支える社会の仕組み等があることを知ること。	-	○	○	○
			知:(ア)㊨ 材料や育成する生物等の扱い方及び生産や生育活動等に関わる基礎的な技術について知ること。	○	◎	○	○
			知:(ア)㊩ 作業課題が分かり、使用する道具等の扱い方に慣れること。	-	○	◎	○
			知:(ア)㊪ 作業の持続性や巧緻性などを身に付けること。	-	○	◎	◎
		A 職業生活	思:(イ)㊦ 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連について気付くこと。	-	-	★	★
			思:(イ)㊧ 作業に当たり安全や衛生について気付き、工夫すること。	-	-	★	★
社会科	中1段階	工 産業と生活	知:(ア)㊦ 生産の仕事は、地域の人々と密接な関わりをもって行われていることが分かること。	○	○	○	○
			知:(イ)㊦ 販売の仕事は、消費者のことを考え、工夫して行われていることが分かること。	-	-	○	○

【ものづくり作業 中学部中段階】

教科名	学習指導要領の段階	領域	内容	単元における位置づけ					
				◎:中心となる知識及び技能の内容 ○:配慮的に扱う知識及び技能の内容 -:指導内容として設定しない内容 ★:題材の中で設定する思考力・判断力・表現力等の内容					
				題材①	題材②	題材③	題材④		
職業・家庭 【職業分野】	中1段階	A 職業生活 ア 働くことの意義	知:(ア)働くことの目的などを知ること。	○	○	○	○		
			知:(イ)意欲や見通しをもって取り組み、自分の役割について気付くこと。	-	-	○	○		
			知:(ウ)作業や実習等で達成感を得ること。	-	○	○	○		
		A 職業生活 イ 職業	知:(ア)㊦ 職業生活に必要な知識や技能について知ること。	◎	○	○	○		
			知:(ア)㊧ 職業生活を支える社会の仕組み等があることを知ること。	-	○	○	○		
			知:(ア)㊨ 材料や育成する生物等の扱い方及び生産や生育活動等に関わる基礎的な技術について知ること。	○	◎	○	○		
			知:(ア)㊩ 作業課題が分かり、使用する道具等の扱い方に慣れること。	-	○	◎	○		
			知:(ア)㊪ 作業の持続性や巧緻性などを身に付けること。	-	○	◎	◎		
		A 職業生活	思:(イ)㊦ 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連について気付くこと。	-	-	★	★		
			思:(イ)㊧ 作業に当たり安全や衛生について気付き、工夫すること。	-	-	★	★		
		社会科	中1段階	工 産業と生活	知:(ア)㊦ 生産の仕事は、地域の人々と密接な関わりをもって行われていることが分かること。	○	○	○	○
					知:(イ)㊦ 販売の仕事は、消費者のことを考え、工夫して行われていることが分かること。	-	-	○	○

【ものづくり作業 中学部高段階】

教科名	学習指導要領の段階	領域	内容	単元における位置づけ			
				◎:中心となる知識及び技能の内容 ○:配慮的に扱う知識及び技能の内容 -:指導内容として設定しない内容 ★:題材の中で設定する思考力・判断力・表現力等の内容			
				題材①	題材②	題材③	題材④
職業・家庭 【職業分野】	中1段階	A 職業生活 ア 働くことの意義	知:(ア)働くことの目的などを知ること。	○	○	○	○
			知:(イ)意欲や見通しをもって取り組み、自分の役割について気付くこと。	-	-	○	○
			知:(ウ)作業や実習等で達成感を得ること。	-	○	○	○
		A 職業生活 イ 職業	知:(ア)㊲ 職業生活に必要な知識や技能について知ること。	◎	○	○	○
			知:(ア)㊱ 職業生活を支える社会の仕組み等があることを知ること。	-	○	○	○
			知:(ア)㊳ 材料や育成する生物等の扱い方及び生産や生育活動等に関わる基礎的な技術について知ること。	○	◎	○	○
			知:(ア)㊴ 作業課題が分かり、使用する道具等の扱い方に慣れること。	-	○	◎	○
			知:(ア)㊵ 作業の持続性や巧緻性を身に付けること。	-	○	◎	◎
		A 職業生活	思:(イ)㊲ 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連について気付くこと。	-	★	★	★
			思:(イ)㊱ 作業に当たり安全や衛生について気付き、工夫すること。	★	★	★	★
		B 情報機器の活用	知:ア コンピュータ等の情報機器の初歩的な操作の仕方を知ること。	○	○	○	○

【ものづくり作業 高等部低段階】

教科名	学習指導要領の段階	領域	内容	単元における位置づけ					
				◎:中心となる知識及び技能の内容 ○:配慮的に扱う知識及び技能の内容 -:指導内容として設定しない内容 ★:題材の中で設定する思考力・判断力・表現力等の内容					
				題材①	題材②	題材③	題材④		
職業・家庭 【職業分野】	中1段階	A 職業生活 ア 働くことの意義	知:(ア)働くことの目的などを知ること。	○	○	○	○		
			知:(イ)意欲や見通しをもって取り組み、自分の役割について気付くこと。	-	-	○	○		
			知:(ウ)作業や実習等で達成感を得ること。	-	○	○	○		
		A 職業生活 イ 職業	知:(ア)㉗ 職業生活に必要な知識や技能について知ること。	◎	○	○	○		
			知:(ア)㉘ 職業生活を支える社会の仕組み等があることを知ること。	-	○	○	○		
			知:(ア)㉙ 材料や育成する生物等の扱い方及び生産や生育活動等に関わる基礎的な技術について知ること。	○	◎	○	○		
			知:(ア)㉚ 作業課題が分かり、使用する道具等の扱い方に慣れること。	-	○	◎	○		
			知:(ア)㉛ 作業の持続性や巧緻性などを身に付けること。	-	○	◎	◎		
		A 職業生活	思:(イ)㉗ 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連について気付くこと。	-	-	★	★		
			思:(イ)㉘ 作業に当たり安全や衛生について気付き、工夫すること。	-	-	★	★		
		社会科	中1段階	工 産業と生活	知:(ア)㉗ 生産の仕事は、地域の人々と密接な関わりをもって行われていることが分かること。	○	○	○	○
					知:(イ)㉗ 販売の仕事は、消費者のことを考え、工夫して行われていることが分かること。	-	-	○	○

【ものづくり作業 高等部中段階－①】

教科名	学習指導要領の 段階	領域	内容	単元における位置づけ			
				◎:中心となる知識及び技能の内容 ○:配慮的に扱う知識及び技能の内容 －:指導内容として設定しない内容 ★:題材の中で設定する思考力・判断力・表現力等の内容			
				題材①	題材②	題材③	題材④
職業・家庭 【職業分野】	中1段階	A 職業生活 ア 働くことの意義	知:(ア)働くことの目的などを知ること。	○	○	○	○
			知:(イ)意欲や見通しをもって取り組み、自分の役割について気付くこと。	－	－	○	○
			知:(ウ)作業や実習等で達成感を得ること。	－	○	○	○
		A 職業生活 イ 職業	知:(ア)㊦ 職業生活に必要な知識や技能について知ること。	◎	○	○	○
			知:(ア)㊧ 職業生活を支える社会の仕組み等があることを知ること。	－	○	○	○
			知:(ア)㊨ 材料や育成する生物等の扱い方及び生産や生育活動等に関わる基礎的な技術について知ること。	○	◎	○	○
			知:(ア)㊩ 作業課題が分かり、使用する道具等の扱い方に慣れること。	－	○	◎	○
			知:(ア)㊪ 作業の持続性や巧緻性などを身に付けること。	－	○	◎	◎
		A 職業生活	思:(イ)㊦ 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連について気付くこと。	－	★	★	★
			思:(イ)㊧ 作業に当たり安全や衛生について気付き、工夫すること。	★	★	★	★
		B 情報機器の活用	知:ア コンピュータ等の情報機器の初歩的な操作の仕方を知ること。	○	○	○	○

【ものづくり作業 高等部中段階－②】

教科名	学習指導要領の段階	領域	内容	単元における位置づけ			
				◎:中心となる知識及び技能の内容 ○:配慮的に扱う知識及び技能の内容 －:指導内容として設定しない内容 ★:題材の中で設定する思考力・判断力・表現力等の内容			
				題材①	題材②	題材③	題材④
職業・家庭 【職業分野】	中2段階	A 職業生活 ア 働くことの意義	知:(ア)働くことの目的などを理解すること。	○	○	○	○
			知:(イ)意欲や見通しをもって取り組み、自分と他者との関係や役割について考えること。	－	－	○	○
			知:(ウ)作業や実習等に達成感を得て、進んで取り組むこと。	－	○	○	○
		A 職業生活 イ 職業	知:(ア)㊦ 職業生活に必要な知識や技能を理解すること。	◎	○	○	○
			知:(ア)㊧ 職業生活を支える社会の仕組み等があることを理解すること。	－	○	○	○
			知:(ア)㊨ 材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる基礎的な技術について理解すること。	○	◎	○	○
			知:(ア)㊩ 作業課題が分かり、使用する道具や機械等の扱い方を理解すること。	－	○	◎	○
			知:(ア)㊪ 作業の確実性や持続性、巧緻性等を身に付けること。	－	○	◎	◎
		A 職業生活	思:(イ)㊫ 作業上の安全や衛生及び作業の効率について考えて、工夫すること。	★	★	★	★
		中1段階	B 情報機器の活用	知:ア コンピュータ等の情報機器の初歩的な操作の仕方を知ること。	○	○	○
	中2段階	知:ア コンピュータ等の情報機器の基礎的な操作の仕方を知り、扱いに慣れること。		○	○	○	○

【ものづくり作業 高等部高段階】

教科名	学習指導要領の段階	領域	内容	単元における位置づけ			
				◎:中心となる知識及び技能の内容 ○:配慮的に扱う知識及び技能の内容 -:指導内容として設定しない内容 ★:題材の中で設定する思考力・判断力・表現力等の内容			
				題材①	題材②	題材③	題材④
職業・家庭 【職業分野】	中2段階	A 職業生活 ア 働くことの意義	知:(ア)働くことの目的などを理解すること。	○	○	○	○
			知:(イ)意欲や見通しをもって取り組み、自分と他者との関係や役割について考えること。	-	-	○	○
			知:(ウ)作業や実習等に達成感を得て、進んで取り組むこと。	-	○	○	○
		A 職業生活 イ 職業	知:(ア)㊦ 職業生活に必要な知識や技能を理解すること。	◎	○	○	○
			知:(ア)㊧ 職業生活を支える社会の仕組み等があることを理解すること。	-	○	○	○
			知:(ア)㊨ 材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる基礎的な技術について理解すること。	○	◎	○	○
			知:(ア)㊩ 作業課題が分かり、使用する道具や機械等の扱い方を理解すること。	-	○	◎	○
			知:(ア)㊪ 作業の確実性や持続性、巧緻性等を身に付けること。	-	○	◎	◎
		A 職業生活	思:(イ)㊫ 作業上の安全や衛生及び作業の効率について考えて、工夫すること。	★	★	★	★
		B 情報機器の活用	知:ア コンピュータ等の情報機器の基礎的な操作の仕方を知り、扱いに慣れること。	○	○	○	○

【高等部 現場実習(作業学習)】

教科名	学習指導要領の段階	領域	題材で取り扱う内容	子どもの段階	扱い方	
					◎:中心となる内容	○:配慮的な内容 ★:思考力・判断力・表現力等の内容として設定する内容
職業・家庭科 【職業分野】	中1段階	C 産業現場等における実習	知:ア 職業や進路に関わることについて関心をもったり、調べたりすること。	低段階 中段階	◎	
			思:イ 職業や職業生活、進路に関わることについて、気付き、他者に伝えること。	低段階 中段階	★	
		A 職業生活 ア 働くことの意義	知:(ア)働くことの目的などを知ること。	低段階 中段階	○	
			知:(ウ)作業や実習等で達成感を得ること。	低段階 中段階	○	
		A 職業生活 イ 職業	知:(ア)① 職業生活を支える社会の仕組みがあることを知ること。	低段階 中段階	○	
			A 職業生活	思:(イ)㊦ 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連について気付くこと。	低段階 中段階	○
		思:(イ)㊧ 職業生活に必要な健康管理について気付くこと。		低段階 中段階	○	
		中2段階	C 産業現場等における実習	知:ア 職業や進路に関わることについて調べて、理解すること。	中段階 高段階	◎
	思:職業や職業生活、進路に関わることと自己の成長などについて考えて、発表すること			中段階 高段階	★	
	A 職業生活 ア 働くことの意義		知:(ア)働くことの目的などを理解すること。	中段階 高段階	○	
			知:(ウ)作業や実習等に達成感を得て、進んで取り組むこと。	中段階 高段階	○	
	A 職業生活 イ 職業		知:(ア)① 職業生活を支える社会の仕組み等があることを理解すること。	中段階 高段階	○	
			A 職業生活	思:(イ)㊦ 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連について、考えて、発表すること。	中段階 高段階	○
	思:(イ)㊧ 職業生活に必要な健康管理について考えること。	中段階 高段階		○		
社会科	中1段階	工 産業と生活	知:(ア)㊦ 生産の仕事は、地域の人々と密接な関わりをもって行われていることが分かること。	低段階	○	
			知:(イ)㊦ 販売の仕事は、消費者のことを考え、工夫して行われていることが分かること。	低段階	○	



